

授業概要

公務員学科

科目名	ビジネス概論	
担当教員	坂上芽衣	
実務経験	公的機関において、厚生年金徴収事務の補助、企業・市民への電話及び来客応対等の業務に従事し、公的な文書・資料の取り扱いや市民対応を経験。	
対象学生	公務員科1年、公務員専攻科1年	
曜日・時間	18コマ 16.2時間	
授業形態	講義(50%)、グループ学習・演習等(50%)	
科目の概要	・一般的な知識だけでなく、公務員採用後に必要となる知識やビジネスマナー等について学ぶ。	
授業の到達目標	・一般的な敬語だけでなく、公的機関の職員としての市民に対する心構えがもてる。 ・企業や市民を想定とした、仕事としての電話の受け答えができる。 ・公的機関における文書の作成・取り扱いについて、基礎的な知識を得る。	
授業方法・授業上注意	・ビジネス系検定を参考にし、ビジネスシーンにおける言動その他について習得する。 ・授業内容によっては、ロールプレイング等を実施する。	
成績評価の方法と基準	考査点50%、確認テスト点20%、平常点30%	
使用テキスト	『秘書検定 パーフェクトマスター 3級』（早稲田教育出版）	
教材・参考文献・図書等	『ビジネス文書検定 受験ガイド 3級』 『ビジネス実務マナー検定 受験ガイド 3級』（早稲田教育出版）	
授業計画(内容)		コマ数
一般知識・社会常識		4
敬語と接遇用語、公的機関の職員としての市民に対する心構え		2
来客応対		2
電話応対		2
ビジネス文書等の公的な文書の作成		2
公的機関における文書及び資料の取り扱い		2
交際業務		2
終末考査		2
	合計	18
	授業時数	16.2

授業概要

公務員科

科目名	公務員研究	
担当教員	担当教員:柳下 典之 外部講師①:長岡市役所 人事・採用担当者 様 外部講師②:新潟県警 人事・採用担当者 様 外部講師③:新潟県職員 人事・採用担当者 様 外部講師④:長岡消防所 人事・採用担当者 様 外部講師⑤:自衛隊 長岡出張所 人事・採用担当者 様 外部講師⑥:三条市 人事・採用担当者 様 外部講師⑦:上越市役所 人事・採用担当者 様 外部講師⑧:燕市役所 人事・採用担当者 様	他
実務経験	外部講師①:長岡市役所 人事・採用担当者 様 外部講師②:新潟県警 人事・採用担当者 様 外部講師③:新潟県職員 人事・採用担当者 様 外部講師④:長岡消防所 人事・採用担当者 様 外部講師⑤:自衛隊 長岡出張所 人事・採用担当者 様 外部講師⑥:三条市 人事・採用担当者 様 外部講師⑦:上越市役所 人事・採用担当者 様 外部講師⑧:燕市役所 人事・採用担当者 様	他
対象学生	公務員科1年	
曜日・時間	52コマ 46.8時間	
授業形態	講義(50%)、課題研究・発表(30%)、グループ学習(20%)	
科目の概要	・公務員試験を受験するための、職種に対する知識と理解を深める。 ・面接試験を受験する際に、PRできる能力を身に付ける。	
授業の到達目標	・受験先を確定させ、志望動機を完成させる。 ・面接試験での自己PRを完成させる。	
授業方法・授業上注意	・外部講師による講義があるため、失礼のないよう態度と身だしなみに注意する。 ・自ら進んで質問や研究を行う積極性が必要である。	
成績評価の方法と基準	レポート50%、課題提出30%、授業態度20%	
使用テキスト	・教員および外部講師の準備する講義資料 ・オリジナル面接対策ノート	
教材・参考文献・図書等	実際の公務員試験の過去問	
授業計画(内容)		コマ数
外部講師による講義	(業務説明およびレポート)	24
受験先研究	(受験先研究およびプレゼンテーション)	20
行政視察	(業務説明およびレポート)	8
	合計	52
	授業時数	46.8

授業概要

公務員学科

科目名	公務員試験対策	
担当教員	岩根英二、柳下典之、桜井久史、坂上芽衣、西脇夏耶	
対象学生	公務員科1年	
曜日・時間	704コマ(633.6時間)	
授業形態	演習(50%)、グループ学習(30%)、講義(20%)	
科目の概要	<ul style="list-style-type: none"> ・公務員試験教養試験の模擬問題演習を実施する。 ・各科目で出題内容に関する解説を実施する。 	
授業の到達目標	<ul style="list-style-type: none"> ・公務員試験教養試験で60%以上の得点率を目指す。 ・適性検査で60%以上の得点率を目指す。 ・論作文試験で課題に対する作文を書ける。 	
授業方法・学習上注意	<ul style="list-style-type: none"> ・模擬試験の解説でわからない問題をわかるようにする。 ・試験時間を意識して解く。 	
成績評価の方法と基準	模試累計50%、授業態度20%、課題提出物30%	
使用テキスト	TAC公務員模擬試験、適性検査、公務員過去問	
教材・参考文献・図書等		
授業計画(内容)		コマ数
模擬試験演習(地方公務員向け全30回)		120
模擬試験演習(国家公務員向け全10回)		40
公務員過去問題		24
模擬試験解説(文章理解)		40
模擬試験解説(判断推理)		40
模擬試験解説(数的推理)		40
模擬試験解説(資料解釈)		40
模擬試験解説(自然科学)		40
模擬試験解説(社会科学)		40
模擬試験解説(人文科学)		40
適性検査		80
論作文対策		80
自己分析		80
	合計	704
	授業時数	633.6

授業概要

公務員学科

科目名	自然科学	
担当教員	西脇夏耶	
対象学生	公務員科1年	
曜日・時間	22コマ 19.8時間	
授業形態	講義(50%)、グループ学習(50%)	
科目の概要	<ul style="list-style-type: none"> ・自然科学の問題を解くための解法を身に付ける。 ・基礎問題のみならず応用問題も解くことが出来る。 	
授業の到達目標	<ul style="list-style-type: none"> ・公務員試験に出題される自然科学の出題傾向と、正答率を上げるための回答の手順がわかるようになる。 ・公務員試験に出題される自然科学の範囲のうち、60%の正答率が達成できるようになる。 	
授業方法・学習上注意	<ul style="list-style-type: none"> ・自然科学 I の単位を修得済みの者、または同等の学力を有する者が望ましい。 ・公務員として求められる資質として、積極性と協調性が必要であることを理解しなければならない。 	
成績評価の方法と基準	考査点50%、授業態度10%、課題等の提出点10%、確認テスト30%	
使用テキスト	<ul style="list-style-type: none"> ・公務員試験過去問徹底分析絶対合格シリーズ自然科学 ・教員の準備する講義資料 	
教材・参考文献・図書等	<ul style="list-style-type: none"> ・公務員試験の過去問 	
授業計画(内容)		コマ数
力の合成・分解、物質の構造、生体のつくり、地球の内部		2
滑車・てんびん・ばね・浮力、物質①、細胞分裂・生殖、地震		2
物体の運動①、物質②、遺伝、岩石・火山		2
物体の運動②、酸と塩酸、酵素、大気構成		2
力学的エネルギー・熱量①、酸化・還元、同化、天気		2
力学的エネルギー・熱量②、周期表、異化、地球の運動		2
電気物理学①、気体、刺激と反応、太陽・月		2
電気物理学②、気体の性質・溶解度、恒常性と調節、太陽系の天体		2
波動、放射線、金属の性質、動植物の反応、生態系、		2
総合演習		2
終末考査		2
	合計	22
	授業時数	19.8

授業概要

公務員科

科目名	社会科学	
担当教員	柳下典之	
対象学生	公務員科1年	
曜日・時間	22コマ 19.8時間	
授業形態	演習(50%)、グループ学習(30%)、講義(20%)	
科目の概要	<ul style="list-style-type: none"> ・社会科学の基本知識を基に、より深い理解と定着を促す。 ・演習中心の授業で、知識のアウトプットの訓練と、より高度な知識のインプットを図る。 	
授業の到達目標	<ul style="list-style-type: none"> ・公務員試験に出題される社会科学の範囲のうち、高難度の問題に対しても高い確率で正答できるようになる。 ・実践的で高度な知識を自分で調べる力を身につける。 	
授業方法・学習上注意	<ul style="list-style-type: none"> ・社会科学 I の単位を修得済みの者、または同等の学力を有する者が望ましい。 ・集団で1つの結論を出すことと、わからないことを自ら調べる能力は、公務員に限らず社会で必要な能力であることを理解して、授業に臨むこと。 	
成績評価の方法と基準	<p>考查点50%、授業態度及び確認テスト30%、課題等の提出点20%</p>	
使用テキスト	<ul style="list-style-type: none"> ・公務員試験の過去問 ・教員の準備する講義資料 	
教材・参考文献・図書等	<p>政治経済、現代社会、倫理の高校教科書および資料集</p>	
授業計画(内容)		コマ数
民主政治 各国の政治制度 市場と価格 労働 (問題演習とまとめ)		2
日本国憲法 企業 景気と物価 現代社会 (問題演習とまとめ)		2
基本的人権 金融① 環境問題 (問題演習とまとめ)		2
三権分立① 金融② 財政① 古代の哲学 (問題演習とまとめ)		2
三権分立② 国会 財政② 近代哲学① (問題演習とまとめ)		2
内閣 貿易と為替 国際経済 近代哲学② (問題演習とまとめ)		2
裁判所 地方自治 国民所得 東洋思想① (問題演習とまとめ)		2
選挙制度 日本経済史 経済学者 東洋思想② (問題演習とまとめ)		2
国際政治 青年期		2
社会科学のまとめ①		2
社会科学のまとめ②		2
	合計	22
	授業時数	19.8

授業概要

公務員科

科目名	情報処理理論	
担当教員	桜井 久史	
実務経験	民間のソフト開発会社で、証券会社のオンラインシステム開発と物流輸送のオンラインシステム開発に従事した。	
対象学生	公務員科1年、公務員専攻科1年	
曜日・時間	36コマ 32.4時間	
授業形態	コンピュータを使用した実技・演習	
科目の概要	・Windowsベースのコンピュータ操作のスキル向上	
授業の到達目標	・Windowsベースのコンピュータ操作を習得する。 ・Word、Excelの基本的な機能と操作を習得する。	
授業方法・学習上注意	・講義形式により機能や基本的な操作手順を確認する。 ・実技や演習を通して操作方法や手法を習得する。 ・積極的にコンピュータを利用し、学習、進路研究、日々の生活でのツールとする。	
成績評価の方法と基準	期末考査50%、課題提出40%、授業態度等10%	
使用テキスト	実教出版 30時間でマスター Office2016 (ISBN978-4-407-34018-1 1,000円+税)	
教材・参考文献・図書等	実教出版 30時間でマスター Word2016 (ISBN978-4-407-34020-4 950円+税) 実教出版 30時間でマスター Excel2016 (ISBN978-4-407-34021-1 950円+税) 実教出版 30時間でマスター プレゼンテーション+PowerPoint (ISBN978-4-407-34028-0 1,000円+税)	
授業計画(内容)		コマ数
<公文書作成演習>		
・起動と終了 画面構成の確認 文字の入力 文章の入力 ファイルの保存・読込		4
・ページ設定 印刷 移動とコピー 文書の作成		4
・表編集		4
・Word総合演習		4
<予算書・注文書・見積書作成演習>		
・起動と終了 画面構成の確認 データ入力 表計算ソフトとは		4
・ワークシートの編集 オートSUM 相対参照 絶対参		4
・関数の利用 罫線 行列の操作 グラフ		4
・Excel総合演習		6
(期末考査)		2
	合計	36
	授業時数	32.4

授業概要

公務員科

科目名	人文科学	
担当教員	柳下典之	
対象学生	公務員科1年	
曜日・時間	22コマ 19.8時間	
授業形態	演習(50%)、グループ学習(30%)、講義(20%)	
科目の概要	<ul style="list-style-type: none"> ・人文科学の基本知識を基に、より深い理解と定着を促す。 ・演習中心の授業で、知識のアウトプットの訓練と、より高度な知識のインプットを図る。 	
授業の到達目標	<ul style="list-style-type: none"> ・公務員試験に出題される人文科学の範囲のうち、高難度の問題に対しても高い確率で正答できるようになる。 ・実践的で高度な知識を自分で調べる力を身につける。 	
授業方法・学習上注意	<ul style="list-style-type: none"> ・人文科学 I の単位を修得済みの者、または同等の学力を有する者が望ましい。 ・集団で1つの結論を出すことと、わからないことを自ら調べる能力は、公務員に限らず社会で必要な能力であることを理解して、授業に臨むこと。 	
成績評価の方法と基準	<p>考查点50%、授業態度及び確認テスト30%、課題等の提出点20%</p>	
使用テキスト	<ul style="list-style-type: none"> ・公務員試験の過去問 ・教員の準備する講義資料 	
教材・参考文献・図書等	<p>世界史、日本史、地理の高校教科書および資料集</p>	
授業計画(内容)		コマ数
日本の古代 古代ギリシアとローマ 気候と土壌	(問題演習とまとめ)	2
武士の台頭 中世ヨーロッパ 地形	(問題演習とまとめ)	2
江戸初期 近世ヨーロッパ 地図と時差	(問題演習とまとめ)	2
江戸後期 市民革命 農業	(問題演習とまとめ)	2
明治初期 産業革命と帝国主義 産業と貿易	(問題演習とまとめ)	2
近代化と戦争 二つの世界大戦 アジアとアフリカ	(問題演習とまとめ)	2
戦後の日本 第二次世界大戦後の世界 ヨーロッパとアメリカとオセアニア	(問題演習とまとめ)	2
日本文化史 中国史 民族・その他	(問題演習とまとめ)	2
日本通史 中国の近現代 芸術	(問題演習とまとめ)	2
人文科学のまとめ①		2
人文科学のまとめ②		2
	合計	22
	授業時数	19.8

授業概要

公務員学科

科目名	数的推理・数学	
担当教員	岩根英二	
対象学生	公務員科1年	
曜日・時間	22コマ(19.8時間)	
授業形態	講義(50%)、グループ学習(50%)	
科目の概要	<ul style="list-style-type: none"> ・文章問題、図形問題、場合の数問題を解くための解法を身に付ける。 ・数式問題、関数問題などを解くための解法を身に付ける。 	
授業の到達目標	<ul style="list-style-type: none"> ・公務員試験で数的推理、数学を合わせて5問中3問正解を目指す。 ・問題に対し論理的な思考ができ、相手にわかりやすく説明が出来る。 	
授業方法・学習上注意	<ul style="list-style-type: none"> ・各自が担当する問題の解説をクラスの前で発表する。 ・発表中は他人と無駄話や他の作業をしないで発表内容を聞くこと。 	
成績評価の方法と基準	期末考査50%、確認テスト20%、授業態度等15%、提出物等15%	
使用テキスト	オリジナル教材	
教材・参考文献・図書等	公務員試験過去問徹底分析絶対合格シリーズ数的推理・資料解釈	
授業計画(内容)		コマ数
第1章	1濃度、2年令	2
	6連立方程式、7不定方程式	2
	8旅人算、9通過算	2
	14ニュートン算、15仕事算	2
第2章	18約数・倍数	2
	22数列・規則	2
第3章	24場合の数(数え上げと順列)	2
	25場合の数(順列と組合せ)	2
図形分野	1三角形と四角形	2
	3面積(三角形)、4面積(円・扇形)	2
	6立体(体積・表面積・展開図)、7立体(切断・回転体・その他)	2
	合計	22
	授業時数	19.8

授業概要

公務員学科

科目名	税務会計概論	
担当教員	坂上芽衣	
実務経験	公的機関において、事業所の各種保険料の徴収に関する事務、年金受給での必要書類の案内等を経験。また、所得税の源泉徴収に関する書類等について、点検に従事した。	
対象学生	公務員科1年、公務員専攻科1年	
曜日・時間	36コマ 32.4時間	
授業形態	講義(50%)、演習(50%)	
科目の概要	<ul style="list-style-type: none"> ・市町村役場の窓口で対応する、基本的な税金・社会保険について学ぶ。 ・会計の基礎について学ぶ。 	
授業の到達目標	<ul style="list-style-type: none"> ・個人が負担する租税公課等について知る。 ・事業所が負担する租税公課、また経理の基礎について知る。 ・市町村役場で対応する社会保険の受給について知る。 	
授業方法・授業上注意	<ul style="list-style-type: none"> ・電卓を用意しておくこと。 	
成績評価の方法と基準	<p>考查点50%、確認テスト点30%、平常点20%</p>	
使用テキスト	『スッキリわかる 日商簿記3級』(TAC出版)	
教材・参考文献・図書等		
授業計画(内容)		コマ数
所得税(控除、源泉徴収等について)		2
健康保険のしくみ、料率など		2
介護保険の概要		2
年金保険(国民年金・厚生年金・共済年金等)		2
年金受給(老齢・遺族・障害年金)		2
仕訳 商品売買、現金		4
預金、小口現金		4
貸付金・借入金、その他の債権債務・費用		8
貸倒れ、固定資産と減価償却		4
租税公課(所得税預り金・法定福利費など)		2
訂正仕訳等		2
終末考査		2
	合計	36
	授業時数	32.4

授業概要

公務員学科

科目名	判断推理・空間把握Ⅱ	
担当教員	坂上芽衣	
対象学生	公務員科1年	
曜日・時間	22コマ 19.8時間	
授業形態	演習(グループ学習形式)	
科目の概要	・問題演習中心とする。	
授業の到達目標	・公務員試験内の判断推理の問題に70%以上正答することを目指し、問題演習を通じて理解を深める。	
授業方法・学習上注意	・本番のように集中し、早く正確に解答できるよう意識すること。	
成績評価の方法と基準	考查点50%、確認テスト点25%、平常点25%	
使用テキスト	・教員の用意する授業資料	
教材・参考文献・図書等	・公務員試験過去問題	
授業計画(内容)		コマ数
命題・論理		2
嘘つき問題		2
対応関係		2
順序関係		2
試合・勝敗		2
位置・方位		2
手順		2
平面図形		2
展開図		2
空間図形		2
終末考査		2
	合計	22
	授業時数	19.8

授業概要

公務員科

科目名	文章理解	
担当教員	西脇夏耶	
対象学生	公務員科1年	
曜日・時間	22コマ 19.8時間	
授業形態	講義(50%)、グループ学習(50%)	
科目の概要	<ul style="list-style-type: none"> 文章理解の問題を解くための解法を身に付ける。 基礎問題のみならず応用問題も解くことができる。 	
授業の到達目標	<ul style="list-style-type: none"> 公務員試験に出題される文章理解の出題傾向と、正答率を上げるための回答の手順がわかるようになる。 公務員試験に出題される文章理解の範囲のうち、60%の正答率が達成できるようになる。 	
授業方法・学習上注意	<ul style="list-style-type: none"> 文章理解 I の単位を修得済みの者、または同等の学力を有する者が望ましい。 公務員として求められる資質として、積極性と協調性が必要であることを理解しなければならない。 	
成績評価の方法と基準	<p>考查点50%、授業態度10%、課題等の提出点10%、確認テスト30%</p>	
使用テキスト	<ul style="list-style-type: none"> 公務員試験過去問徹底分析絶対合格シリーズ文章理解 教員の準備する講義資料 	
教材・参考文献・図書等	<ul style="list-style-type: none"> 公務員試験の過去問 	
授業計画(内容)		コマ数
問題演習 (内容把握)		4
問題演習 (文章整序)		4
問題演習 (空欄補充)		4
問題演習 (古文)		2
問題演習 (英文法)		2
問題演習 (英文)		4
終末考査		2
	合計	22
	授業時数	19.8

授業概要

公務員学科

科目名	面接指導	
担当教員	岩根英二、柳下典之、桜井久史、坂上芽衣、西脇夏耶	
対象学生	公務員科1年	
曜日・時間	178コマ(160.2時間)	
授業形態	講義(10%)、グループ学習(10%)、個別指導(80%)	
科目の概要	<ul style="list-style-type: none"> ・公務員試験の面接試験対策を実施する。 ・志望動機ややりたい仕事・自己分析をし、模擬面接を実施する。 	
授業の到達目標	<ul style="list-style-type: none"> ・公務員試験の採用面接試験を合格できる。 ・志望動機およびその他の質問に受け答えできる。 ・自己PRや自分の意見を伝えられる。 	
授業方法・学習上注意	<ul style="list-style-type: none"> ・受験先研究と自己分析を積極的に行う。 ・髪型や服装などの身だしなみに気を付ける。 ・積極的に意見交換等を行うこと。 	
成績評価の方法と基準	模擬面接50%、授業態度20%、課題提出物30%	
使用テキスト	オリジナル面接対策ノート	
教材・参考文献・図書等	初級公務員面接・作文の完全マスター	
授業計画(内容)		コマ数
自己分析 自分を振り返る		14
自己分析 長所・短所など		14
自己分析 自己PR		14
自己分析 志望のきっかけなど		14
受験先研究 受験先の取り組み		14
受験先研究 志望動機のとらえ		14
入退室指導		10
模擬面接1 公務員関連の質問		16
模擬面接2 自己PR関連の質問		16
模擬面接3 職業観関連の質問		16
模擬面接4 時事関連の質問		16
模擬面接5 総仕上げ		20
	合計	178
	授業時数	160.2